

モモせん孔細菌病の効率的防除に向けた疫学的アプローチ

(本文 1 ページ参照)



口絵① モモせん孔細菌病の葉の症状



口絵② モモせん孔細菌病の果実の症状

川口 章氏原図

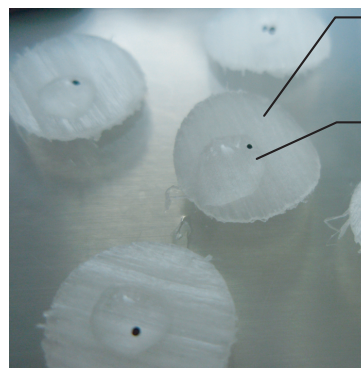
低温期の土壌 pH 矯正によるネギ黒腐菌核病被害の軽減

(本文 28 ページ参照)



口絵① 菌核の採取

黒腐菌核病菌の菌核は拾い上げ（上）と同時につまみ割り、休眠を打破して（下）から培養し、生残を確認する。

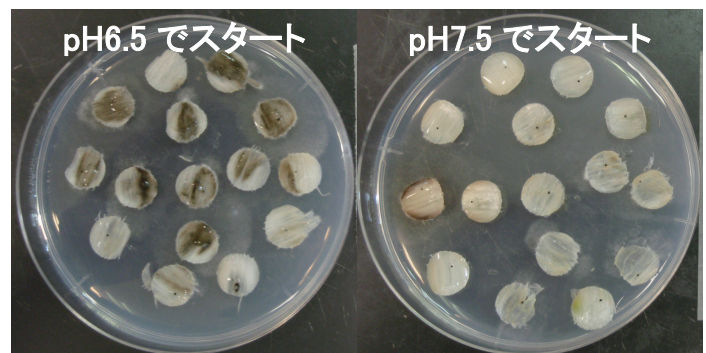
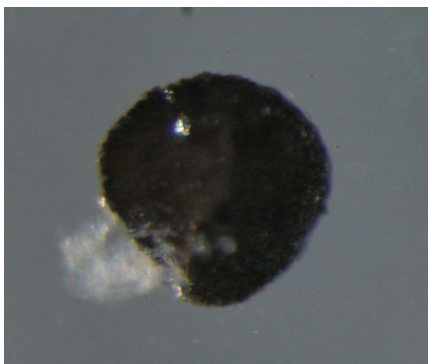


口絵② ネギ葉鞘を用いた接種試験

素寒天上に置いたネギ葉鞘中央部にリン酸バッファを滴下し、成熟した菌核を置床する。

ネギ葉鞘
pH 調整した液滴中
に菌核を接種

→ 5℃・5 週間
暗所で培養



口絵③ 低温では高 pH で発病が軽減する

伊代住浩幸氏原図